

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

資格取得研修及び運転技能講習の座学

1. 講師及び事務局職員は毎朝の検温を実施する。
2. 朝の受付時にアルコール消毒を実施し、体温検査（非接触型）で発熱のある方、あるいは受講中に発熱の出た方には、受講の自粛をお願いする。
3. 過去2週間前までに海外に渡航歴と、感染の蔓延地区との往来の有無を確認する。
4. 座学での座席の間隔を2mとし、同時にマスクの装着を必須とする。
5. 感染防止のために、筆記用具等の貸し出しはしない。
6. 座学中に室内の換気をするために、窓の1/3程度を開放し休憩時間には、全開状態とする。
7. 講師席は、ビニールシートで覆い飛沫感染を防止する。
8. 休憩時には、灰皿の数を1個から3個に増やす。

資格取得研修の実技

1. 朝の受付時にアルコール消毒を実施し、体温検査（非接触型）で発熱のある方、あるいは受講中に発熱の出た方には、受講の自粛をお願いする。
2. 感染防止のためにマスクの使用と、ヘルメットの貸し出しはしないので、実技には自分のヘルメットを準備してもらう。
3. ハンドルや操作レバーを触る時は感染防止のために、手袋等を準備してもらう。（念のために接触部へのアルコール消毒も実施する。）
4. 休憩時には、灰皿の数を1個から3個に増やす。

運転技能講習の実技

1. 朝の受付時にアルコール消毒を実施し、体温検査（非接触型）で発熱のある方、あるいは受講中に発熱の出た方には、受講の自粛をお願いする。
2. 感染防止のためにマスクの使用と、ヘルメットの貸し出しはしないので、実技には自分のヘルメットを準備してもらう。
3. ハンドルや操作レバーを触るので感染防止のために、滑り止めのある手袋等を準備し使用してもらう。（念のために接触部へのアルコール消毒も実施する。）
4. 待機所では椅子と椅子の間隔を空けて、密をなくしてもらう。
5. 休憩時には、灰皿の数を1個から3個に増やし、密なくす。